

第 34 回建設業経理士検定試験 1 級原価計算

〔第 1 問〕 解答にあたっては、各問とも指定した字数以内（句読点を含む）で記入すること。

問 1

社 内 に 対 す る 建 設 業 原 価 計 算 の 目 的 と し て 、 個 別 工 事 原
価 管 理 目 的 と 全 社 的 利 益 管 理 目 的 が あ る 。 前 者 は 工 事 別
の 実 行 予 算 原 価 を 作 成 し 、 こ れ に 基 づ き 日 常 的 作 業 コ ン
ト ロ ー ル を 実 施 し 、 事 後 に は 予 算 と 実 績 と の 差 異 分 析 を
し 、 こ れ ら に 関 す る 原 価 資 料 を 、 逐 次 経 営 管 理 者 各 層 に
報 告 し 、 原 価 能 率 を 増 進 す る 措 置 を 講 ず る こ と で あ る 。
一 方 、 後 者 は 、 企 業 経 営 の 安 定 的 成 長 の た め に 、 数 年 を
対 象 と し た 長 期 利 益 計 画 と 、 次 期 を 対 象 と し た 短 期 利 益
計 画 、 す な わ ち 予 算 を た て る こ と で あ る 。 こ こ で 、 利 益
計 画 と は 、 経 済 変 動 、 受 注 動 向 、 企 業 特 質 な ど を 勘 案 し
て 目 標 利 益 も し く は 利 益 率 を 策 定 し 、 そ の 実 現 の た め に
目 標 工 事 高 お よ び 工 事 原 価 を 予 定 計 算 す る こ と で あ る 。

問 2

積 算 上 の 直 接 工 事 費 と し て の 経 費 と は 、 完 成 工 事 に つ い
て 発 生 し 、 ま た は 負 担 す べ き 材 料 費 、 労 務 費 お よ び 外 注
費 以 外 の 費 用 で あ る 。 す な わ ち 、 工 事 の 施 工 に 直 接 的 に
認 識 さ れ る 経 費 の こ と で あ る 。 そ れ に 対 し て 、 完 成 工 事
原 価 報 告 書 上 の 経 費 と は 、 直 接 工 事 費 と し て の 工 事 経 費
の み で な く 、 工 事 間 接 費 的 な 材 料 費 や 労 務 費 、 つ ま り 共
通 仮 設 費 と し て の 経 費 も 含 ま れ 、 ま た 現 場 管 理 費 等 で 配
賦 さ れ た も の も 、 経 費 と し て 混 在 し て い る こ と に な る 。

〔第2問〕

記号（AまたはB）

1	2	3	4	5	6
B	B	A	A	A	B

〔第3問〕

No.101現場	¥	130,407
No.102現場	¥	102,175
No.103現場	¥	54,641
No.104現場	¥	134,230

〔第4問〕

問1

20×3年度	¥	37,500,000	記号（AまたはB）	B
20×4年度	¥	13,400,000	記号（AまたはB）	A

問2

¥	2,968,200	記号（AまたはB）	B
---	-----------	-----------	---

〔第5問〕

問1

完成工事原価報告書		
自 20×8年7月1日		
至 20×8年7月31日		
X建設工業株式会社		
(単位：円)		
I. 材料費		1,570,300
II. 労務費		1,144,350
(うち労務外注費	366,550	)
III. 外注費		344,550
IV. 経 費		577,690
(うち人件費	327,210	)
完成工事原価		3,636,890

問2

¥ 1,306,250

問3

① 重機械部門費予算差異	¥ 14,050	記号 (AまたはB)	A
② 重機械部門費操業度差異	¥ 9,100	記号 (同 上)	B